



国土交通省 中部地方整備局
多治見砂防国道事務所

解禁指定：特になし

令和7年11月4日



事務所HP



X (道路)



X (砂防)

土岐津中 1 年生が、ふるさとの森を題材に防災を学習
～土砂災害に強い樹林を目指して～

記者発表資料

1. 概要

土岐津中学校の1年生が校舎近隣「土岐津の森」を主な題材に、かつての「はげ山」から緑が回復する過程と現状の課題について学習し、樹林再生の観点から土砂災害防止の意識を醸成します。

※この活動は「土岐川流域グリーンベルト」事業（別紙2）の一環です。

2. 開催日

○学習会（校内学習）

・令和7年11月6日（木）13:30～15:30 於：土岐津中学校内

○観察会（野外学習）

・令和7年11月13日（木）午前の部：10:40～12:20 於：土岐津の森
午後の部：13:40～15:30 於：土岐津の森

※荒天等により当日中止の場合は右記の日へ延期（学習会R7.11.13/観察会R7.11.19）

3. 資料

別紙2枚



4. その他

取材を希望される場合は、前日15:00までにQRコードのリンク先、またはURLより申込みをお願いいたします。<https://forms.office.com/r/7AJqDXgQii>
中止の場合は当日の朝、上記の申込みをしていただいた方宛てに連絡します。
（当事務所が災害対応等により参加できない場合も中止となります。）

配布先

多治見市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局 多治見砂防国道事務所

副所長 丹羽 隆志（にわ たかし）

砂防調査課長 小島 慎也（こじま しんや） TEL:0572-25-8024

（開庁時刻：平日8:30～17:15）

E-MAIL:cbr-s853063@mlit.go.jp

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910**（通話料無料・24時間受付）

◆実施場所



◆土岐津中学校「観察会」 過年度の様子

土の観察



落葉などが微生物等によって分解されてできた腐植土の厚さを測りました。

木の観察



幹や葉の特徴から樹種を調べ、過去にはげ山であった土岐津の森の樹木を学習しました。

■ 樹林整備活動（里山砂防）地区

< 基本理念 >

< 基本方針 >

- ・山麓斜面を防災的に強い樹林地とし、土砂災害を防止する
- ・土砂災害の恐れのある地域に対し、適正な土地利用に誘導する
- ・防災機能が強く、種の多様性に富む樹林地を保全・創出する
- ・生活に憩いをもたらす自然景観を保全する
- ・身近な自然体験（環境学習や森林レクリエーション）の場を提供する



○マツ枯れによるアカマツの立枯れ・折損・倒木
○常緑広葉樹の低木・亜高木林の繁茂



- ・切る木
ヒサカキ・ソヨゴなどの常緑樹、樹種を問わず
株立ちしている木で、細い木、枯れている木
- ・残す木
ツツジ・コナラ等の落葉樹、樹種を問わず
太くて丈夫な木など



目標樹林（落葉広葉樹林）

- 様々な木や下草が
“バランスよく生育している森”へ

■ 中学校と連携した活動状況（例年実施している主な活動）



室内学習「砂防・森のはなし」



森の土の観察



森の木の観察

■地域協働によるグリーンベルト事業と里山砂防事業

